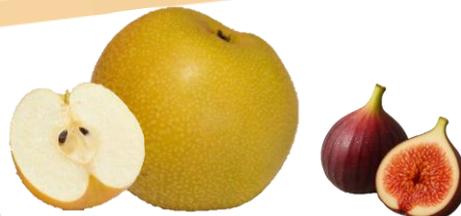


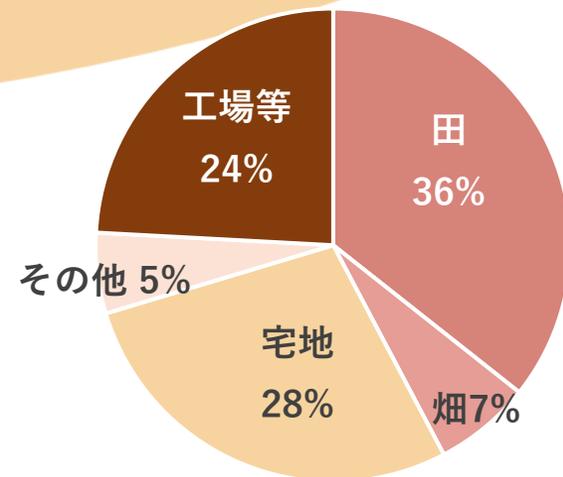
安城市

特産品

梨、いちじく



土地利用状況



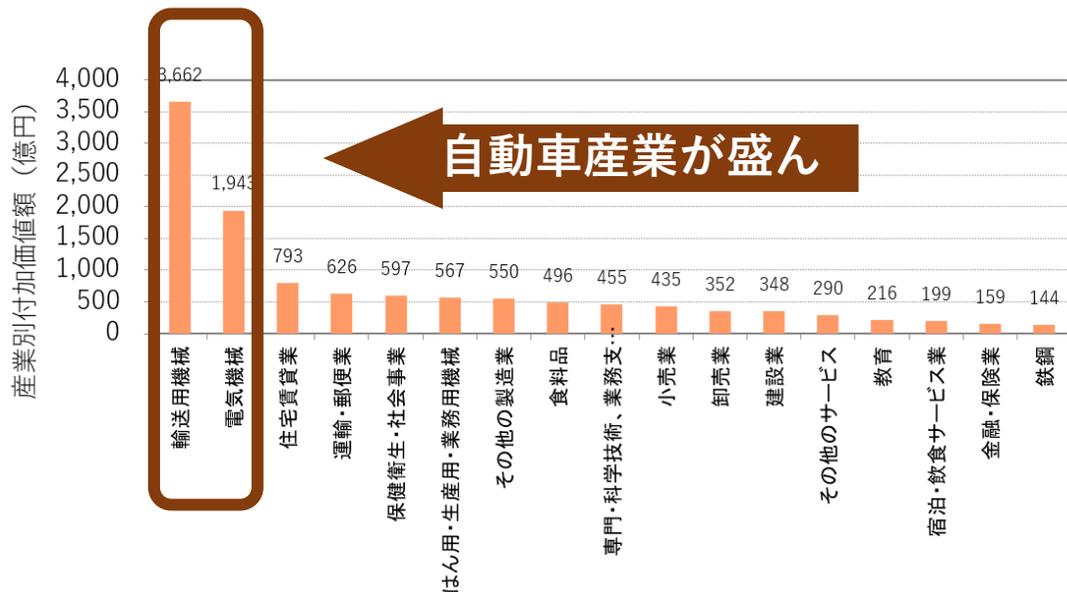
○人口：187,634人（令和7年7月1日）

○面積：86.05km²

○製造品出荷額：1兆9,000億円 全国17位（2021年）

○鉄道：JR東海道新幹線、JR東海道本線、名鉄名古屋本線等

安城の稼ぐ力（産業別付加価値額）



安城市が提案を求めていること

- ① 中小企業の脱炭素経営
- ② 市役所職員の行動変容
- ③ 新エネルギー



過去参加したマッチングイベントで
企業と連携した事例があります

2030年までに

① 中小企業の脱炭素経営

背景

資金・人材不足により対策が進みづらい

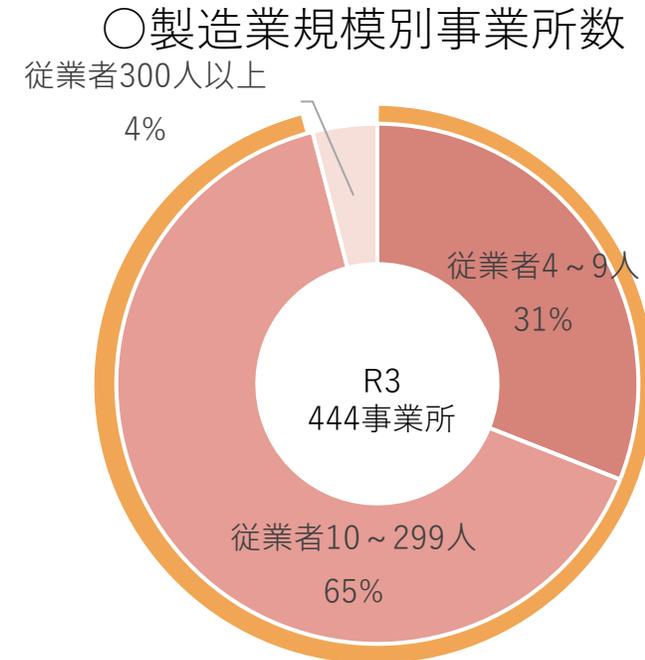
やっていること



求めていること

「測る」から「減らす」へ繋げる「脱炭素経営モデル」の創出

- ・エネルギー使用量を可視化し、ソフト面から減らせるアイデア
- ・省エネ＝節約になるということを伝えるアイデア



9割以上が中小企業

② 市役所職員の行動変容

背景

成果が見えづらいためやる気に繋がりにくい

やっていること

ハード面

- 廃棄物発電
- LED照明
- PPA方式による太陽光パネル
- 二重窓
- 壁面緑化
- 次世代自動車の導入 等

求めていること

ナッジ理論を活用し行動変容を促すアイデア
短期的な実証実験

ソフト面

- 環境に配慮したエネルギー調達
- システムを利用したエネルギー可視化
- カーボンニュートラル通信の発行 等

③ 新エネルギー

背景

再エネポテンシャルが少ない

やってみたいこと

水素利活用 / ペロブスカイト太陽電池

求めていること

水素利活用

利活用の提案（情報収集）

- ・FCVトラックでの活用
- ・工場での活用

ペロブスカイト太陽電池

実証実験（情報収集）

- ・建築物（屋根、外壁、窓、タンデム型等）
- ・非建築物（車、ソーラーシェアリング）